



# 汐見の和

横浜市立汐見台小学校  
令和5年4月25日  
学校だより5月号

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子

電話 045-761-1561 FAX 045-754-6409  
ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



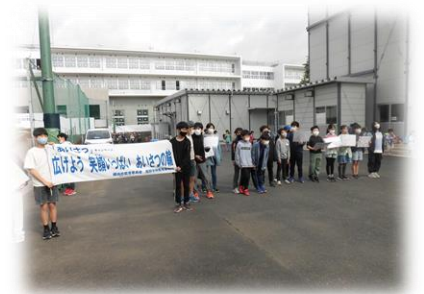
## 心を開いて気持ちのよいあいさつを

副校長 中西 建介

初夏を感じさせるような日差しを浴びて、新緑が一段と色鮮やかでまぶしく感じる季節となりました。汐見の森にある木々の若葉からも力強い息吹が感じられます。4月に入学した1年生、そして1つ上の学年に進級した2年生から6年生も新しい環境にも少しずつ慣れ、楽しく学校生活を送る姿が見られるようになりました。教室や上校庭など、あちらこちらから子どもたちの元気な声が聞こえてきます。

4月10日から13日まで行われた集団登校では、子どもたちの見守りに校外委員の方々をはじめ多くの保護者の皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。登校時間が変更になりましたが、各登校班で出発時刻を調整するなどの工夫により、大きな混乱もなく時間内に子どもたちが登校することができました。新年度の学校生活を順調に始められたことを改めて感謝しております。

集団登校後の14日から南門で行われている福祉委員会の子どもたちによるあいさつ運動。登校時には、子どもたちを迎える花壇の草花や木々の花々に負けなくらい元気な「おはようございます」の声と子どもたちの笑顔の花があふれています。子どもたちの笑顔と元気のよいあいさつに私も元気をもらい、「今日も一日頑張ろう」という気持ちになります。あいさつの語源を調べてみると、仏教の禅宗で使用されていた「一挨一拶（いちあいいつさつ）」が後に略されて「挨拶（あいさつ）」となったことがわかりました。「一挨一拶」とは、「一つ押し一つ迫る」、「心を開いて接する」という意味合いで、師匠と弟子とが押し問答をして、その者の修行や悟りの深さを試す意味に用いられたようです。「挨」には「心を開く」、「拶」には「相手に近づく」という意味があります。つまり、あいさつは「心を開いて相手に近づいていく」という意味なのです。「みんなで元気よくあいさつをして、活気のあふれる汐見台小学校にしていきたい」という子どもたちの思いを大切に、自ら心を開いて気持ちのよいあいさつができる汐見台小学校の子どもたちを、これからも保護者や地域の皆様と共に育てていきたいと思えます。



新しい学校生活が始まり3週間が経とうとしています。この間、新しい友達や先生との出会いなど、子どもたちにとって大きな環境の変化がありました。新しい環境ならではの高揚感と緊張感を感じながら子どもたちは自分の力を存分に発揮して学校生活を送っていました。子どもによっては心身の疲れが出始める頃と思われるかもしれません。ご家庭でも十分な睡眠や休息をとるなどして健康管理にご留意いただき、子どもたちが笑顔で登校することができるようお願いいたします。

### ◆◆◆◆ 新校舎落成式及び見学会のお知らせ ◆◆◆◆

新校舎が6月末に完成し、夏季休業明け（8月28日）から新校舎での学校生活が始まります。新校舎の見学会を次のように予定しております。皆様のご参加をお待ちしています。

#### ◆新校舎落成式及び見学会

8月28日（月）13:30～15:30 地域の方

#### ◆見学会

9月9日（土） 授業参観 保護者（申込みの必要はございません）\*後日、詳細をお伝えします。

9月9日（土）14:00～16:00 卒業生・学校関係者

#### [申込み方法・期間]

- ・申込み方法：学校ホームページ・FAX・申込み用紙の学校ポストへの投函
- ・申込み期間：5月15日（月）～7月14日（金）
- ・見学会は申込み制になりますので、参加を希望する方はお早めに申込みをお願いします。  
※詳細につきましては、5月上旬に学校ホームページに掲載しますので、ご覧ください。